

open your heart

～ココロを開け～

プログラム

受付時間 13:00～

program 13:30～17:30

講演

近藤 恒夫氏

(NPO法人APARI理事長・日本DARC代表)

テーマ

「薬物依存者の孤立を防ぐために」

薬物依存症者たちの話
家族の話
フォーラム祝賀会

ところ
ひと・まち交流館京都

※入場無料



10月10日(土)

<http://kyotodarc-fellows.blogspot.com/>

京都ダルクのブログ
活動DARC Fellows

- 代表 特定非営利活動法人 京都DARC
- 役員 京都府 京都市 京都府教育委員会
京都府農工会 自由人権協会京都府支部
- 京都府精神科医療研究会
- 京都府精神科看護士協会
- 京都府福祉社会福祉事業団
- 京都府社会福祉士会

京都市
ユースアクションプラン



※有料駐車場はございますが、当日は満車が予想されるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ▷NPO法人京都DARC:075-645-7105



特定非営利活動法人 京都DARC ダルク 12周年記念フォーラム

<http://www.yo.rim.or.jp/~kyo-darc/>

京都DARCとは

京都DARC(ダルク)は薬物依存症から回復したいと望む人の手助けをすることを第一の目的として、2003年に開設されました。当事者が当事者を支援するという「セルフ・ヘルプ」の理念を大切にしながら、回復のためのさまざまな環境作りをしています。

薬物依存症はその性質上、複雑に絡み合った問題を内包し、当事者だけでは解決できない問題が数多くあります。京都DARCでは家族・司法・教育・医療・福祉など多方面からのサポートを受けて問題解決に取り組む一方、当事者支援活動の充実にして各機関に対するさまざまな働きかけを行っています。

薬物依存症からの「確かな回復の道」をともに考えていける社会、京都DARCはその役割の一端を当事者とともに担っています。

講師紹介

近藤 恒夫 さん プロフィール

1941年生まれ 京都府京都市
日本ダルク本部代表
特定非営利活動法人 アジア太平洋地域アクションセンター代表理事
国際ボランティア フォーラム京都 代表理事
大阪トリック労働組合代表の代表役員(CCA) 役員
1983年、東京府(現)に所属する労働組合の社長を務め、活躍する「ダルク」も設立する。独立、自主中心の組織としての活動を経て現在に至り、「労働組合の代表の職」も、専ら活動している。



- 1994年 第1回厚生労働大臣賞受賞
- 2001年 第3回厚生労働大臣賞受賞
- 2004年 第2回厚生労働大臣賞
- 2013年 第4回労働大臣賞特別功労賞受賞

東京労働者 厚生労働省特別功労賞 労働部功労賞
京都府労働局 労働部功労賞(2010年) 副委員長
京都府労働局 労働部功労賞(2011年) 副委員長
京都府 民生月 特別功労賞(労務行政に対する特別功労) フォーラム
顧問 京都府福祉推進推進(バーレーター)
NPO(労働組合活動) 国の労働力振興プロジェクト・マネージャー
京都大学独立 産学連携センター 特別功労賞
代表 「労働者を救済せよ」実行委員会(2008)
「労働者の権利」実行委員会(2010)
「日本の労働」(編集) 労働(2011) 京都府労働文化センター(2010)
「働く人のワカタク」編集(2013)

現在、各関係機関において研究報告書「労働者に」に収録して参加

12周年を迎え

いつも京都DARCを支えていただき、ありがとうございます。

2003年9月「薬物をやめたい、やめ続けたい」と悩む仲間のために活動を始めた京都DARCが、おかげさまで今年12周年をむかえます。みなさまのあたたかいご支援のおかげと感謝申し上げます。

テレビやメディアでしばしば取り上げられるようになった薬物を含むアディクション。以前に比べれば、身近に起こりうる問題として受けとめられるようになりつつあります。一方で「止めた」と思っている、また使ってしまう、薬物依存症にはまるとみ孤立的本人、本人の家よりさらに傾倒し進む家族にとって、どんな相談先があり、どんな回復への道があるのか、という本当に大切なことが伝えられはじめたのは、つい最近のことのように感じます。

京都DARCは、日々グループミーティングを行いながら、薬物依存症から回復したいと望む仲間の集まる場所であり続けています。自分の他にも同じ問題で苦しむ、今はそこから一歩一歩前進している仲間がいること、そうした仲間と、居場所と行動をともにして過ごすところから、今日一日薬物を使わずにすごせる心地よさや、仲間とのつながり、ささやかな希望を実現できることでしょうか。

12周年のこの機会に、京都DARCからみなさんへの感謝と希望のメッセージをお伝えできればと、みなさまがたのお話しを心よりお待ちしております。

NPO法人京都DARC 事務局長 廣兼 英輪

